

平成28年度 湖南省水道事業会計の決算状況について

【資料 2-1】

(1) 収益的収入及び支出（3条予算）

(収 入)

(消費税込み 単位:円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	1,507,000,000	0	0	1,507,000,000	1,517,998,442	10,998,442	
第1項 営業収益	1,342,610,000	0	0	1,342,610,000	1,351,183,322	8,573,322	(うち、仮受消費税及び地方消費税 98,976,226円)
第2項 営業外収益	162,390,000	0	0	162,390,000	163,113,137	723,137	(" 11,716円)
第3項 特別利益	2,000,000	0	0	2,000,000	3,701,983	1,701,983	(" 71,588円)

(支 出)

区 分	予 算 額					決 算 額	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	地方公 営企 業法第24 条第3項 の規定による 支出額	地方公 営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額				
第1款 水道事業費用	1,507,000,000	0	0	0	0	1,507,000,000	1,397,734,226	0	109,265,774
第1項 営業費用	1,451,955,000	0	△ 4,929,000	0	0	1,447,026,000	1,337,984,923	0	109,041,077 (うち、仮払消費税及び地方消費税 67,166,552円)
第2項 営業外費用	53,925,000	0	4,929,000	0	0	58,854,000	58,851,800	0	2,200
第3項 特別損失	1,120,000	0	0	0	0	1,120,000	897,503	0	222,497 (" 56,828円)

◇ 3条税込収支差額 120,264,216円

平成28年度 損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位 円)

1, 営業収益			
(1)給水収益	1,237,500,559		
(2)他会計繰入金	14,266,125		
(3)受託工事収益	224,692		
(4)その他営業収益	343,000	1,252,334,376	
2, 営業費用			
(1)原水及び浄水費	736,763,764		
(2)配水及び給水費	108,771,327		
(3)受託工事費	177,100		
(4)総係費	63,194,564		
(5)減価償却費	359,247,634		
(6)資産減耗費	2,663,982	1,270,818,371	
営業損失			18,483,995
3, 営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	892,649		
(2)長期前受金戻入	157,155,972		
(3)雑収益	5,052,800	163,101,421	
4, 営業外費用			
(1)支払利息	51,244,177		
(2)雑支出	165,658	51,409,835	111,691,586
経常利益			93,207,591
5, 特別利益			
(1)過年度損益修正益	1,430,395		
(2)貸倒引当金戻入益	2,200,000	3,630,395	
6, 特別損失			
(1)過年度損益修正損	710,565	710,565	2,919,830
当年度純利益			96,127,421
前年度繰越剰余金			136,691,751
当年度未処分利益剰余金			232,819,172

平成28年度 湖南省水道事業剰余金計算書
 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(消費税抜き 単位:円)

	資本金	剰余金										資本合計
	自己 資本金	資本剰余金					利益剰余金					
		国庫 補助金	県費 補助金	工事 負担金	受贈財産 評価額	資本剰余 金合計	減債 積立金	利益 積立金	建設改良 積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高	3,055,626,301	0	0	0	0	0	150,000,000	105,000,000	75,000,000	236,691,751	566,691,751	3,622,318,052
前年度処分類	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000,000	△ 100,000,000	0	0
議会の議決による処分類	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000,000	△ 100,000,000	0	0
自己資本金への組入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設改良積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000,000	△ 100,000,000	0	0
処分後残高	3,055,626,301	0	0	0	0	0	150,000,000	105,000,000	175,000,000	(繰越利益剰余金) 136,691,751	566,691,751	3,622,318,052
当年度変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	96,127,421	96,127,421	96,127,421
出資金の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移行処理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	96,127,421	96,127,421	96,127,421
当年度末残高	3,055,626,301	0	0	0	0	0	150,000,000	105,000,000	175,000,000	(当年度未処分利益剰余金) 232,819,172	662,819,172	3,718,445,473

平成28年度 湖南省水道事業剰余金処分計算書（案）

（消費税抜き 単位：円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	
	自己資本金		建設改良積立金	未処分利益剰余金
当年度末残高	3,055,626,301	0	175,000,000	232,819,172
議会の議決による処分類	0	0	100,000,000	△ 100,000,000
減債積立金への積立	0	0	0	0
利益積立金への積立	0	0	0	0
建設改良積立金への積立	0	0	100,000,000	△ 100,000,000
処分後残高	3,055,626,301	0	275,000,000	(繰越利益剰余金) 132,819,172

(2) 資本的収入及び支出（4条予算）

(収 入)

(消費税込み 単位:円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費通次 繰越額に係 る財源充当 額	合 計			
第1款 資本的収入	472,910,000	△ 40,633,000	432,277,000	0	0	432,277,000	321,235,520	△ 111,041,480	
第1項 企業債	394,900,000	△ 17,600,000	377,300,000	0	0	377,300,000	272,400,000	△ 104,900,000	翌年度繰越額に係る財源充当額 90,000,000円
第2項 他会計出資金	900,000	0	900,000	0	0	900,000	0	△ 900,000	
第3項 工事負担金	77,100,000	△ 23,033,000	54,067,000	0	0	54,067,000	48,835,520	△ 5,231,480	翌年度繰越額に係る財源充当額 8,918,000円 (うち、仮受消費税及び地方消費税 2,226,853円)
第4項 その他資本的収入	10,000	0	10,000	0	0	10,000	0	△ 10,000	

(支 出)

区 分	予 算 額						決 算 額	翌年度繰越額			備 考	
	当初予算額	補正予算額	流用 増減額	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続 費越 次額	合 計		地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額	継 続 費 越 次 額	合 計		不 用 額
第1款 資本的支出	697,459,000	△ 42,236,000	0	0	0	655,223,000	517,935,888	119,250,000	0	119,250,000	18,037,112	
第1項 建設改良費	534,601,000	△ 42,236,000	0	0	0	492,365,000	355,079,991	119,250,000	0	119,250,000	18,035,009	(うち、仮払消費税及び地方消費税 26,239,940円)
第2項 企業債償還金	162,858,000	0	0	0	0	162,858,000	162,855,897	0	0	0	2,103	

◇ 4条税込収支差額 △ 196,700,368円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額196,700,368円は、消費税資本的収支調整額23,840,584円及び損益勘定留保資金172,859,784円で補填した。

■資本的収支会計（4条予算）の補填財源について

【上下水道会計共通】

◇消費税資本的収支調整額

資本的収支における当年度純利益の額については、税抜き処理で行うこととしている財務諸表上（損益計算書、貸借対照表等）における当年度純利益の額によるものとされている。このため資本的収支の決算においては、仮受消費税と仮払い消費税の差額による内部留保が発生することになり、この資金については、「消費税資本的収支調整額」として、4条会計の補填財源に使用することが認められている。

消費税については、製品等の最終消費者に課せられるものであるが、最終消費者が製品等を手にする前の段階での取引等においては、事業者等が消費税を最終消費者に代わって支払い、反対に、消費税を国等に代わって受け取ることになり、また消費税については、最終的には消費者に転嫁されるものであることから、事業者等が行った消費税の仮払いと仮受けの差引きはゼロということになる。

このことから、4条会計の仮払い消費税が仮受け消費税より多いときは、その差額は、資本的収支調整額として内部留保される。

◇損益勘定留保資金

損益勘定留保資金には、過年度損益勘定留保資金と当年度損益勘定留保資金に大別される。

当年度損益勘定留保資金とは、当年度の収益的収支会計（3条予算）における費用のうち、現金の支出を伴わない減価償却費や固定資産除却費等の合計額から、補助金等による長期前受金からの戻入相当額を差し引いた額をいう。

① 減価償却費

固定資産の取得に要した費用を、その固定資産の効用がある一定期間に振り分けて費用化（減価償却）するもの。したがって、費用として計上（減価償却）された分は、固定資産の価額が減少していくことになる。

② 固定資産除却費

減価償却がまだ終わっていない固定資産を除却する場合に、その終わっていない（費用化されていない）未償却分の残存価額を費用化するもの。

過年度損益勘定留保資金とは、過年度の損益勘定留保資金のうち、4条会計の補填財源として使用していない未使用の資金をいう。

■ 資本的収支不足額の補填財源計算書（平成28年度水道事業会計）

1) 3条税込み純利益	－	3条税抜き純利益	－	貯蔵品仮払い消費税	=	消費税資本的収支調整額
120,264,216		96,127,421		296,211		23,840,584

税込み純利益	－	3条支出合計	=	
3条収入合計		1,397,734,226		120,264,216
1,517,998,442				
税抜当期純利益（損益計算書より）				
96,127,421				

2) 4条仮払い消費税	－	4条仮受け消費税	－	消費税仕訳に係る訂正	=	消費税資本的収支調整額
26,239,940		2,226,853		172,503		23,840,584

資本的収入額	－	資本的支出額	=	平成28年度資本的収支不足額
321,235,520		517,935,888		▲ 196,700,368

平成28年度資本的収支不足額	補填財源		
196,700,368	①消費税資本的収支調整額	23,840,584	円
	②損益勘定留保資金	172,859,784	円

これにより、補填後の水道事業会計の内部留保資金は、 **791,611,193 円**となりました。

補填財源明細書

湖南省水道事業会計
平成28年度

資本的収支不足額	資本的収支不足額	196,700,368
	△翌年度への繰越工事資金	0
	△前年度充当財源（未発行企業債）	0
	計	196,700,368

※4条支出額（税込）－ 4条収入額（税込）
517,935,888 － 321,235,520

区 分		補填財源使用可能額	補填財源使用額	資金残額	備 考	
利益 剰余金	未処分利益 剰余金	当年度純利益	96,127,421			
		繰越利益剰余金	136,691,751			
		未処分利益剰余金	232,819,172	0	232,819,172	
		減債積立金	150,000,000	0	150,000,000	
		利益積立金	105,000,000	0	105,000,000	
		建設改良積立金	175,000,000	0	175,000,000	
		小 計	662,819,172	0	662,819,172	
損益勘定 留保資金	過 年 度	過年度損益勘定留保資金	348,878,126			
		△前年度充当資金	251,981,965			
		差引過年度使用可能額／使用額	96,896,161	96,896,161	0	
		復活留保資金	0	0	0	
	当 年 度 発 生 額	減価償却費	359,247,634			
		資産減耗費	2,663,982			
		受贈財産評価額長期前受金戻入	-5,676,020			
		国庫補助金長期前受金戻入	-393,840			
		県費補助金長期前受金戻入	-1,654,212			
		工事負担金長期前受金戻入	-149,431,900			
		3条雑支出（控除対象外消費税）	0			
		3条雑支出（特定収入仮払消費税）	0			
		小 計	204,755,644			
		△純損失（非留保資金）	0			
		差引当年度使用可能額／使用額	301,651,805	172,859,784	128,792,021	
	当 年 度 使 用 額 内 訳	繰越財源充当		96,896,161		
当年度財源充当			75,963,623			
	小 計（可能額／使用額）	301,651,805	172,859,784	128,792,021		
	前年度からの繰越工事資金	0	0	0		
	未発行企業債等	0	0	0		
消費税資 本的収支 調整額	過年度分	0	0	0		
	当年度分	23,840,584	23,840,584	0		
	小 計	23,840,584	23,840,584	0		
	計	988,311,561	196,700,368	791,611,193		

平成28年度 湖南省下水道事業会計の決算状況について

【資料 2-2】

(1) 収益的収入及び支出（3条予算）

(収 入)

(消費税込み 単位:円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3 項の規定による支出額に 係る財源充当額	合 計			
第1款 下水道事業収益	1,821,284,000	△ 2,942,000	0	1,818,342,000	1,860,435,430	42,093,430	
第1項 営業収益	926,756,000	0	0	926,756,000	968,290,630	41,534,630	(うち、仮受消費税及び地方消費税 70,979,574円)
第2項 営業外収益	876,741,000	△ 31,563,000	0	845,178,000	845,746,316	568,316	
第3項 特別利益	17,787,000	28,621,000	0	46,408,000	46,398,484	△ 9,516	(うち、仮受消費税及び地方消費税 3,436,924円)

(支 出)

区 分	予 算 額						決 算 額	地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰 越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	地方公営企業法第24条第3 項の規定による支 出額	地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰 越額	合 計				
第1款 下水道事業費用	1,821,284,000	△ 3,122,000	0	0	0	1,818,162,000	1,810,153,159	0	8,008,841	
第1項 営業費用	1,446,428,000	△ 3,312,000	△ 11,529,300	0	0	1,431,586,700	1,423,708,992	0	7,877,708	(うち、仮払消費税及び地方消費税 31,741,507円)
第2項 営業外費用	344,374,000	0	11,529,300	0	0	355,903,300	355,899,361	0	3,939	
第3項 特別損失	30,482,000	190,000	0	0	0	30,672,000	30,544,806	0	127,194	(うち、仮払消費税及び地方消費税 42,300円)

◇ 3条税込収支差額 50,282,271円

平成28年度 損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位 円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	887,329,429		
(2) 雨水処理負担金	9,421,000		
(3) その他営業収益	560,627	897,311,056	
2. 営業費用			
(1) 管渠管理費	63,725,668		
(2) ポンプ場費	14,315,195		
(3) 流域下水道維持管理負担	288,885,268		
(4) 総係費	69,184,267		
(5) 減価償却費	950,186,564		
(6) 資産減耗費	5,670,523	1,391,967,485	
営業損失			494,656,429
3. 営業外収益			
(1) 他会計負担金	427,702,000		
(2) 長期前受金戻入	418,039,696		
(3) その他営業外収益	4,620	845,746,316	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	329,045,527		
(2) 雑支出	404,697	329,450,224	516,296,092
経常利益			21,639,663
5. 特別利益			
(1) その他特別利益	42,961,560	42,961,560	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	4,369,824		
(2) その他特別損失	25,996,000	30,365,824	12,595,736
当年度純利益			34,235,399
当年度未処分利益剰余金			34,235,399

平成28年度 湖南省下水道事業剰余金計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(消費税抜き 単位：円)

	資本金	剰余金										資本合計	
	自己 資本金	資本剰余金					利益剰余金						
		国庫 補助金	県費 補助金	工事 負担金	受贈財産 評価額	資本剰余 金合計	減債 積立金	利益 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金合計		
前年度末残高	2,220,428,079	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,220,428,079
前年度処分類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己資本金への組入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設改良積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	2,220,428,079	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(繰越利益剰余金) 0	0	2,220,428,079
当年度変動額	190,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34,235,399	34,235,399	224,235,399
出資金の受入	190,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	190,000,000
移行処理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34,235,399	34,235,399	34,235,399
当年度末残高	2,410,428,079	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(当年度未処分利益剰余金) 34,235,399	34,235,399	2,444,663,478

平成28年度 湖南省下水道事業剰余金処分計算書（案）

（消費税抜き 単位：円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	
	自己資本金		建設改良積立金	未処分利益剰余金
当年度末残高	2,410,428,079	0	0	34,235,399
議会の議決による処分数額	0	0	0	0
減債積立金への積立	0	0	0	0
利益積立金への積立	0	0	0	0
建設改良積立金への積立	0	0	0	0
処分後残高	2,410,428,079	0	0	（繰越利益剰余金） 34,235,399

(2) 資本的収入及び支出（4条予算）

(収 入)

(消費税込み 単位:円)

区 分	予 算 額					合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26 条の規定による繰越 額に係る財源充当額	継続費 繰越額に 係る財源 充当額				
第1款 資本的収入	1,210,331,000	△ 156,521,000	1,053,810,000	57,370,000	0	1,111,180,000	980,699,400	△ 130,480,600	
第1項 企業債	843,700,000	△ 144,200,000	699,500,000	31,700,000	0	731,200,000	631,000,000	△ 100,200,000	翌年度繰越額に係る財源充当額 33,400,000円
第2項 国庫支出金	196,700,000	△ 66,700,000	130,000,000	25,670,000	0	155,670,000	126,057,000	△ 29,613,000	翌年度繰越額に係る財源充当額 29,613,000円
第3項 分担金及び 負担金	5,729,000	0	5,729,000	0	0	5,729,000	4,942,440	△ 786,560	
第4項 他会計負担金	225,000	263,000	488,000	0	0	488,000	606,960	118,960	(うち、仮払消費税及び地方消 費税 44,960円)
第5項 他会計補助金	27,877,000	0	27,877,000	0	0	27,877,000	27,877,000	0	
第6項 他会計出資金	136,100,000	53,900,000	190,000,000	0	0	190,000,000	190,000,000	0	
第7項 県補助金	0	216,000	216,000	0	0	216,000	216,000	0	

(支 出)

区 分	予 算 額					合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	繼 続 繰 越 額 次			地方公営企 業法第26条 の規定による繰越 額	繼 続 繰 越 額 次	合 計		
第1款 資本的支出	1,765,323,000	△ 154,981,000	0	60,536,000	0	1,670,878,000	1,559,245,739	76,362,000	0	76,362,000	35,270,261	
第1項 建設改良費	624,207,000	△ 157,210,000	0	60,536,000	0	527,533,000	415,902,810	76,362,000	0	76,362,000	35,268,190	(うち、仮払消費税及び地方消費税 27,886,076円)
第2項 企業債償還金	1,141,116,000	2,229,000	0	0	0	1,143,345,000	1,143,342,929	0	0	0	2,071	

◇ 4条税込収支差額 △ 578,546,339円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額578,546,339円は、消費税資本的収支調整額16,046,872円、前年度特別会計からの引継金（繰越工事資金含む）、69,604,177円、損益勘定留保資金492,895,290円で補填した。

■資本的収支会計（4条予算）の補填財源について

【上下水道会計共通】

◇消費税資本的収支調整額

資本的収支における当年度純利益の額については、税抜き処理で行うこととしている財務諸表上（損益計算書、貸借対照表等）における当年度純利益の額によるものとされている。このため資本的収支の決算においては、仮受消費税と仮払い消費税の差額による内部留保が発生することになり、この資金については、「消費税資本的収支調整額」として、4条会計の補填財源に使用することが認められている。

消費税については、製品等の最終消費者に課せられるものであるが、最終消費者が製品等を手にする前の段階での取引等においては、事業者等が消費税を最終消費者に代わって支払い、反対に、消費税を国等に代わって受け取ることになり、また消費税については、最終的には消費者に転嫁されるものであることから、事業者等が行った消費税の仮払いと仮受けの差引きはゼロということになる。

このことから、4条会計の仮払い消費税が仮受け消費税より多いときは、その差額は、資本的収支調整額として内部留保される。

◇損益勘定留保資金

損益勘定留保資金には、過年度損益勘定留保資金と当年度損益勘定留保資金に大別される。

当年度損益勘定留保資金とは、当年度の収益的収支会計（3条予算）における費用のうち、現金の支出を伴わない減価償却費や固定資産除却費等の合計額から、補助金等による長期前受金からの戻入相当額を差し引いた額をいう。

① 減価償却費

固定資産の取得に要した費用を、その固定資産の効用がある一定期間に振り分けて費用化（減価償却）するもの。したがって、費用として計上（減価償却）された分は、固定資産の価額が減少していくことになる。

② 固定資産除却費

減価償却がまだ終わっていない固定資産を除却する場合に、その終わっていない（費用化されていない）未償却分の残存価額を費用化するもの。

過年度損益勘定留保資金とは、過年度の損益勘定留保資金のうち、4条会計の補填財源として使用していない未使用の資金をいう。

■資本的収支不足額の補填財源計算書（平成28年度下水道事業会計）

1) 3条税込み純利益	—	3条税抜き純利益	—	=	消費税資本的収支調整額
50,282,271		34,235,399			16,046,872

税込み純利益				
3条収入合計	—	3条支出合計	=	
1,860,435,430		1,810,153,159		50,282,271
税抜当期純利益（損益計算書より）				
34,235,399				

2) 4条仮払い消費税	—	4条仮受け消費税	—	控除対象外消費税額	=	消費税資本的収支調整額
27,886,076		44,960		11,794,244		16,046,872
				※特定収入仮払消費税 11,777,584+16,660		

資本的収入額	—	資本的支出額	=	平成28年度資本的収支不足額
980,699,400		1,559,245,739		▲ 578,546,339

平成28年度資本的収支不足額	補填財源		
578,546,339	①消費税資本的収支調整額	16,046,872	円
	②前年度特別会計からの引継金	69,604,177	円
	※繰越工事資金(3,166千円)含む		
	③損益勘定留保資金	492,895,290	円

これにより、補填後の下水道事業会計の内部留保資金は、 **79,157,500 円**となりました。

補填財源明細書

湖南省下水道事業会計
平成28年度

資本的収支不足額	資本的収支不足額	578,546,339
	△翌年度への繰越工事資金	0
	△前年度充当財源（未発行企業債）	0
	計	578,546,339

※4条支出額（税込）－ 4条収入額（税込）
1,559,245,739 － 980,699,400

区 分		補填財源使用可能額	補填財源使用額	資金残額	備 考	
利益剰余金	未処分利益剰余金	当年度純利益	34,235,399			
		繰越利益剰余金	0			
		未処分利益剰余金	34,235,399	0	34,235,399	
	小 計		34,235,399	0	34,235,399	
損益勘定留保資金	過年度	過年度損益勘定留保資金	0			
		△前年度充当資金	0			
		差引過年度使用可能額／使用額	0	0	0	
	復活留保資金		0	0	0	
	当年度発生額	減価償却費	950,186,564			
		資産減耗費	5,670,523			
		受贈財産評価額長期前受金戻入	-11,641,061			
		国庫補助金長期前受金戻入	-278,648,716			
		県費補助金長期前受金戻入	-301,431			
		他会計負担金長期前受金戻入	-101,985			
		受益者負担金及び分担金長期前受金戻入	-36,743,987			
		工事負担金長期前受金戻入	-5,539,586			
		その他資本剰余金長期前受金戻入	-85,062,930			
		小 計		537,817,391		
	△純損失（非留保資金）		0			
	差引当年度使用可能額／使用額		537,817,391	492,895,290	44,922,101	
	当年度使用額内訳	繰越財源充当		0		
当年度財源充当			492,895,290			
小 計（可能額／使用額）		537,817,391	492,895,290	44,922,101		
前年度特別会計からの引継金（繰越工事資金含む）		69,604,177	69,604,177	0		
未発行企業債等		0	0	0		
消費税資本的収支調整額	過年度分	0	0	0		
	当年度分	16,046,872	16,046,872	0		
	小 計	16,046,872	16,046,872	0		
計		657,703,839	578,546,339	79,157,500		